

防 護 委 員 会

日本医学物理学会 会長 殿

平成 23 (2011) 年度の活動につき、下記の通り報告します。

報告者氏名 委員長 赤羽 恵一

委員 委員長◎ 副委員長○ 顧問コ	赤羽恵一◎、大谷浩樹、唐澤久美子、小泉雅彦、西川慶一、丸橋 晃、盛武 敬、米内俊祐
今年度課題	1. 情報共有 放射線防護に関する情報を収集・共有する。 2. 広報活動 放射線防護に関する情報を発信する。 3. 対外協力 放射線防護に係わる他組織と協力し、医療放射線防護活動推進に寄与する。
委員会開催 履歴	4月10日 開催予定であったが中止 9月29日 於：九州大学
総括 不足の場合は別 紙付加可	1. 情報共有：委員会等で、放射線防護に関する情報を共有し、問題等を議論した。 2. 広報活動：ウェブの情報を更新する予定であったが、不十分であった。 3. 対外協力：「クリアランスおよび放射化物に関する医療関係学会等団体合同ワーキンググループ」に、JSMPからの参加として、防護委員会メンバーが参加してきた。また、医療被ばく研究情報ネットワーク（J-RIME）の全体会議に、JSMP 防護委員会として出席した。 福島への対応は、福島事故対応アドホック委員会として、防護委員会とは別組織で活動を行ったが、防護委員会メンバーの一部も参加した。